

指定管理者候補者の選定結果について

南区役所地域総務課所管の新潟市白根総合公園体育施設等について、平成30年7月20日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

<p>施設名 及び 所在地</p>	<p>白根総合公園白根カルチャーセンター 新潟市南区上下諏訪木1775番地1</p> <p>白根総合公園テニスコート 新潟市南区上下諏訪木1775番地1</p> <p>白根総合公園多目的コート 新潟市南区上下諏訪木1775番地1</p> <p>白根総合公園多目的広場 新潟市南区上下諏訪木1775番地1</p> <p>白根総合公園屋内プール 新潟市南区上下諏訪木1775番地1</p> <p>新潟市味方体育館 新潟市南区西白根2676番地</p> <p>新潟市味方ゲートボール場 新潟市南区西白根2675番地1</p> <p>新潟市味方野球場 新潟市南区七穂25番地1</p> <p>新潟市味方テニスコート 新潟市南区七穂32番地1</p> <p>新潟市味方B&G海洋センタープール 新潟市南区七穂32番地7</p> <p>新潟市月潟野球場 新潟市南区西萱場1115番地</p> <p>新潟市月潟テニス場 新潟市南区西萱場1115番地</p> <p>新潟市月潟ゲートボール場 新潟市南区西萱場1109番地</p>
<p>施設の概要</p>	<p>新潟市白根総合公園体育施設等は、スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする施設である。白根カルチャーセンターには、メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニングルーム、柔道場、ミーティングルーム等があり、白根総合公園多目的コート及び多目的広場は、フットサル等の様々な用途に利用できる施設である。味方体育館にはアリーナ、柔道場等があり、他の施設については、施設名記載の競技を行うことが出来る施設がある。</p>
<p>指定管理者 申請者 評価会議</p>	<p>委員 小柴 元子 (関東信越税理士会新潟支部 税理士)</p> <p>委員 山本 悦史 (新潟医療福祉大学 助教)</p> <p>委員 松尾 正行 (新潟市南区体育協会 会長)</p> <p>委員 齋藤 重定 (新潟市スポーツ推進委員連盟南区連絡協議会 会長)</p>
<p>指定管理者 (候補者)</p>	<p>公益財団法人 新潟市開発公社</p> <p>代表者 代表理事 理事長 鈴木 亨</p> <p>住所 新潟市中央区白山浦1丁目613番地69</p>
<p>指定期間(予定)</p>	<p>平成31年4月1日～平成36年3月31日</p>
<p>選定理由</p>	<p>選定にあたっては、1団体から応募があり、評価会議において、応募者から提出を受けた事業計画書等について、施設の平等利用が確保されること、施設の効用が最大限に発揮され、管理経費の縮減が図られること、事業計画に沿った管理を安定して行う能力があることを選定基準に評価を行った。その後、評価会議における各委員からの意見と評価結果を参考に総合的に検討した。</p> <p>候補者は、多くの施設の指定管理を行っており、10年間蓄積してきた経験をもとに、次期指定期間においても安定した施設運営が期待できる。また、行政課題・施策に対応したスポーツ教室の開設や利用者ニーズに沿ったイベントを展開する等、自主事業の提案内容が高い評価を受けた。以上の理由により、上記の候補者が適切であると判断し選定した。</p> <p>なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は、別表のとおりである。</p>

スケジュール	第1回評価会議 7月6日 ※仕様書・選定基準・目標管理型評価項目の決定 募集要項等の公表 7月20日～ 募集説明会 8月10日 質問受付 8月10日～17日 指定申請書の受付 8月27日～31日 事業計画書の受付 9月3日～14日 第2回評価会議 10月9日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。
所管部署 (問い合わせ先)	南区役所 地域総務課 広報・文化スポーツグループ TEL：025-372-6604 (直通) E-mail： chiikisomu.s@city.niigata.lg.jp

別表（評価結果）

選定基準・評価項目		配点	候補者
施設の平等 利用の確保	経営理念・経営方針	5点	4.75
	施設の管理運営方法	5点	4.25
施設の効用 を最大限に 発揮し、管理 経費の縮減 が図られる	利用者サービスへの取組	10点	8.5
	利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	10点	8
	要望や苦情の把握・対応	10点	8.5
	管理経費の適正把握・環境保護への取組	10点	7.5
	自主事業の提案内容	10点	9
	区内スポーツ施設の連携	5点	3.5
事業計画に 沿った管理 を安定して 行う能力	従事者の雇用・労働条件・人員配置	10点	8
	人材育成の取組・自己管理システム	5点	4.25
	安全管理の対策・緊急時の対応	5点	4.25
	個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	5点	4.5
	地域との連携・社会貢献活動への取組	10点	8.5
合計		100点	83.5

※点数は、評価会議の委員4名の平均